

東京オリンピック・パラリンピック

キャンプ誘致活動への取組は

答弁… 様々な誘致活動に取り組んでまいりましたが、今後も埼玉県などの関係機関と連携を図りながら、引き続き努力してまいりたいと考えております。

齋藤 和雄 議員

齋藤 和雄 議員
平成29年度施政方針及び提案理由の説明の中で、スポーツクライミングが東京オリンピックの追加種目に正式に決定され、注目が集まる中、「クライミングのまち」を掲げる本市にとつて、願ってもないチャンスと捉え、オリンピック効果を追い風に、スポーツによるまちづくりをシティプロモーションという要素も加えて、さらに推進していくことでした。市では、東京オリンピック・パラリンピック関連事業へ、力を注いでいると思いますが、改めて今までの取り組みと今後の取り組みについて伺います。

ではキャンプ誘致はもとより、何らかの形でオリンピックに関われるよう、スポーツクライミングの世界大会の誘致開催や情報収集、要望活動をはじめ、中南米諸国及びスポーツクライミングのリード競技国別ランキング34カ国の大使館宛てに、事前キャンプの案内チラシを送付するなど、誘致活動に鋭意取り組んでまいりました。さらにコロナ肺炎共和国オリンピック委員会の関係者が、事前キャンプの候補地として、平成国際大学等を視察し、高い評価をいただきました。今後コロナ肺炎共和国も含め、キャンプ誘致に向けて、埼玉県などの関係機関と連携を図りながら、引き続き努力してまいりたいと考えております。

特別支援教育

特別支援教育のあり方についての考えは

答弁… 一人一人の教育的ニーズに応じた適切な指導と、必要な支援の充実に努めてまいります。

中條 恵子 議員

中條 恵子 議員
平成19年4月から学校教育法に特別支援教育が位置付けられ、全ての学校で、障がいのある幼児・児童・生徒の支援を、さらに充実していくことになりました。本市でも、特別支援学級、通級指導も実施し、一人一人の障がいの種類や程度などに応じ、特別な配慮のもと適切な教育が行われていると思います。現在、特別支援学級がない3校についても、保護者の要望やお子さんのことを最優先に考え、将来を出来るだけ希望のあるものにするため、特にハコデのある子どもたちへは、これまで以上の支援をお願いしたいと思っておりますが、特別支援教育のあり方についての考えをお伺いします。

教育長 教育委員会では、これまでノーマライゼーションの理念に基づき、特別支援学級、通級指導教室の設置だけでなく、就学相談の充実や幼稚園補助員、障がい児介助員の配置、教職員研修の実施等を行い、特別支援教育の充実を図ってまいりました。今後、幼児・児童・生徒の能力や可能性を最大に伸ばして、自立や社会参加することができるよう、一人一人の教育的ニーズに応じた適切な指導と、必要な支援の充実に努めてまいります。また、特別支援学級がなく、特別な支援が必要な児童・生徒が在籍している学校については、十分承知しておりますが、現在、設置に向けて鋭意努力しているところがございます。

学校施設整備

学校のエアコン設置について

答弁… エアコン設置についての意見・要望は、市政についての話し合いにおいて8件、市長への手紙が7件、メールが4件でした。

佐伯 由恵 議員

佐伯 由恵 議員
市は、市民の声を市政に反映するため、毎年「市政についての話し合い」を行っています。特に学校のエアコン設置の要望が相次いでいます。さらに、市長への手紙やメールでも要望が寄せられています。その状況についてお伺いします。

生涯学習部長 エアコン設置の意見・要望については、市政についての話し合いで8件、市長への手紙は7件、メールは4件あり、内容は子どもたちの健康のためや、授業に集中できる環境づくりをお願いしたい等でした。

政に反映しておらず、大変残念です。

また、文科科学省の学校施設整備指針では、児童生徒等の健康面への影響等から、空気調和設備を設計することが重要であると書かれ、冷暖房設備の設置に向けて具体的に明記されています。この指針に照らしてもエアコン設置は避けて通れません。新年度予算編成において、エアコン設置の予算化を強く望みます。教育委員会の指針についての見解をお伺いします。

生涯学習部長 指針につきましては、教育委員会も承知しており、「学校教育を進める上で必要な施設機能を確保するために、計画及び設計における留意事項を示したものの」との位置付けであると認識しております。